

平成21年度一般会計当初予算説明資料

5款 労働費

1項 労政費

経済・雇用政策総室（内線：7229）→事業実施：雇用人材総室

1目 労政総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
障害者就業支援事業	(43,613) 29,760	(32,100) 32,100	(11,513) △2,340			(13,859) 6 〈雑入〉	(29,754) 29,754	
トータルコスト	41,359千円（前年度46,105千円）							
従事する職員数	正職員：1.4人							
主な業務内容	制度設計、周知説明、関係機関との調整、契約締結							
<p>※上段（ ）内の数値は商工労働部のふるさと雇用再生特別交付金事業計上分を含む額</p> <p>事業内容の説明</p> <p>1 事業の概要</p> <p>障害者の一般就業を促進するため、県内事業所に対して障害者雇用について啓発するとともに、就業支援体制の整備を行い、障害者の職場定着を図る。</p> <p>※鳥取県内事業所の障害者雇用率は1.78%と法定雇用率1.8%を下回り、39.5%の事業所が未達成（平成20年6月1日現在）</p> <p>2 事業内容</p>								
区分	事業名	予算額 (千円)	事業内容					
啓 発 事 業 等 の 充 実	精神障害者モデル雇用【新規】	1,324	県立図書館において、精神障害者のモデル雇用を実施することで、ノウハウを市町村立図書館、大学図書館等へ提供し、障害者雇用を促進する。					
	市町村における知的障害者等雇用への補助【新規】	3,885	県内市町村における知的、精神、発達障害者雇用を促進するために、知的障害者等を雇用した市町村に対して補助を行う。 (補助率1/3)					
	各種セミナーの開催【拡充】	200	○事業所を対象とした障害者雇用啓発セミナー ○障害者本人や保護者を対象とした一般就業のためのセミナー ○福祉施設職員、養護学校等教員の就業支援の能力向上研修 ○初めて障害者を雇用した事業所に対して、障害者の職場定着に必要な知識の研修【新規】					
	障害者雇用優良事業所等表彰【拡充】	25	○障害者を多数雇用している事業所、及び職業自立について成果の著しい障害者に対しての知事表彰 ○障害者の職場実習に協力した事業所等に対しても、表彰対象とする。【新規】					
就 業 支 援 機 関 の 体 制 整 備	障害者就業・生活支援センターの体制強化【拡充】	21,827 (13,853)	○県内3か所の障害者就業・生活支援センターの支援体制強化 ・就業支援員を各1名配置 ・事務補助員を各1名配置（中部は新規） ○福祉施設就業支援員を各1名配置 →福祉施設からの就業支援を担当する支援員を各1名配置 (ふるさと雇用再生特別交付金事業を活用：商工労働部一括予算計上) 雇用創出人数 3人					
	実習受入謝金の支給	1,933	○障害者就業・生活支援センターの支援を通じて障害者の職場実習を受け入れる事業所への謝金支給					